

少年センター **だ****よ****り**

守山野洲少年センター

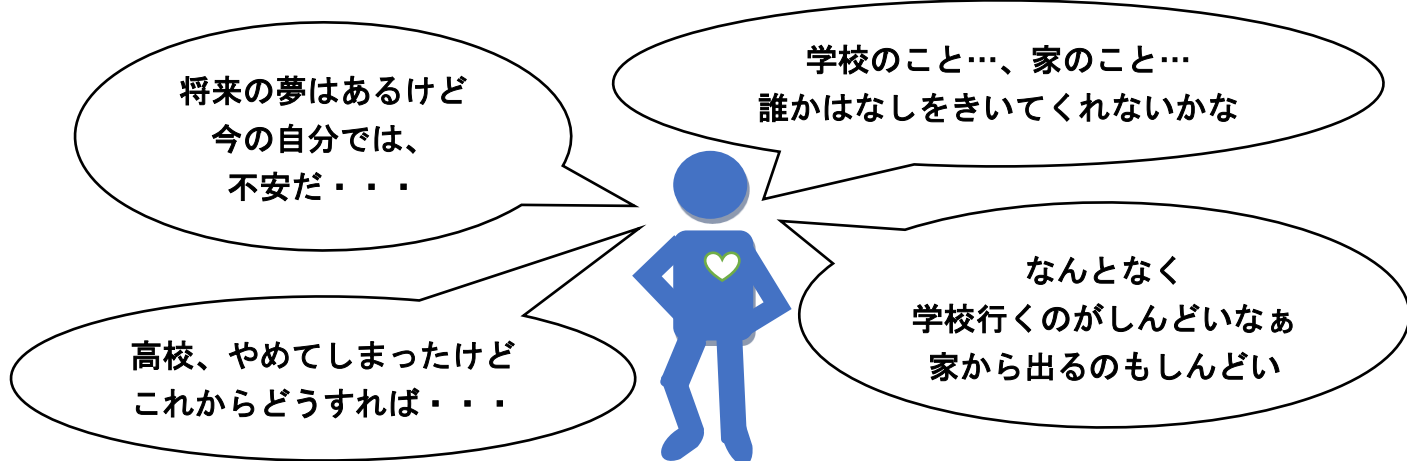
相談は ☎ **583 - 7474** まで

『あすくる守山野洲』

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

少年センターには『あすくる』が設置されており、中高生をはじめとする、20 歳までの青少年への様々な相談活動や就労（仕事）・就学（学校・学習など）に関する支援を行っています。守山野洲少年センターをはじめ、草津や湖南の少年センターなど県内に 9 カ所設置されています。

『あすくる』とは、青少年に「明るい明日（あす）が来る（くる）ように」との願いを込め、また、「ア・スクール（A SCHOOL）」の意味合いも含め名付けられています。



『あすくる守山野洲』には、臨床心理士・教員・コーディネーターらが在籍し、相談者のニーズに応じたプログラムで支援を行っています。（保護者の相談にも応じています。）

学校のことや家族・友人関係の問題、また、今後の進路や仕事のこと、自分自身に関することなど、さまざまな相談に応じています。まずは、気軽に電話してください。



※臨床心理士による
カウンセリングは
毎週 水・木・金
の3日間となっ
ています。

※まずは、電話にて
予約をお願いします。

TEL 583-7474

ネットの時代、デマやフェイクニュース等に 気をつけよう！

どのようなメディアにも、間違った情報が流されることはあり得ます。

特に、SNS の場合、誰もが簡単に情報発信できることから、正しくない情報もたくさんあります。中には、騒ぎを起こすことが目的で発信された、デマやフェイクニュースも見られます。種類も芸能のことから、事件、事故、身近な医療、健康情報まで様々です。

目にした情報をうのみにするのではなく、しっかり考えて判断し、正確かどうかを判断できない時は、情報を拡散させないことが大切です。

正確な情報かを確認するには

①他の情報と比べてみる

ネット検索をして、複数の情報と読み比べてみましょう。本や新聞などネット以外の情報とも比べてみることも重要です。

②情報の発信元を確かめる

情報の発信元を調べてみましょう。発信元が明らかか、情報元が明らかであっても、それは、信頼できる人なのか、信頼できる Web サイトなのかを調べてみましょう。

③その情報はいつごろ書かれたものかを確認める

正しい情報であっても、その情報が古いものだった場合、現在とは状況が変わっていて当てはまらないことがあります。いつ書かれた情報かにも注意しましょう。

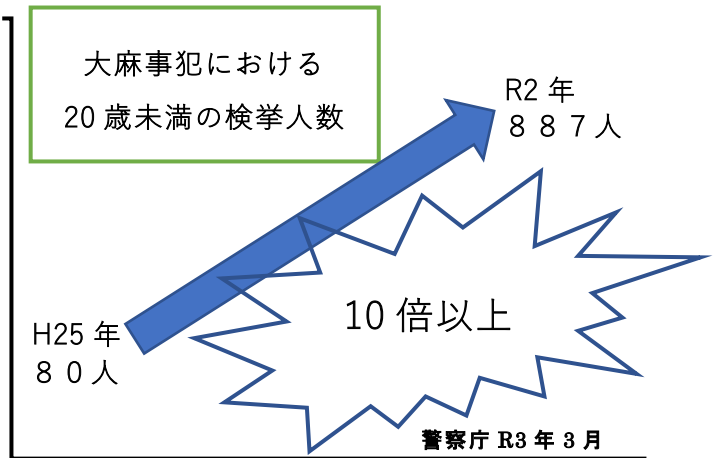
④オリジナルの情報を確認める

情報は伝えられて行くうちに変化することがあります。その情報はオリジナルの情報か（一次情報か）を確認め、そうでない場合はオリジナルの情報を探して確かめてみましょう。



中高生（若者）に忍び寄る 大麻（薬物乱用）の影

薬物事犯（覚せい剤や麻薬、大麻、危険ドラッグなどの乱用や所持）による全体の検挙数は、近年、横ばいから、わずかに増加の状況にあります。「覚せい剤」の使用や所持による検挙数は減少傾向にあるものの、注目すべきは、20歳以下の若者の「大麻」の所持や乱用での検挙数が大幅に増加しているところです。中でも、高校生の検挙数が急増し、中学生への拡がりも見られます。若者層による「薬物乱用」の傾向が増大しています。



大麻や覚せい剤などの薬物は、持っているだけでも重大な犯罪です

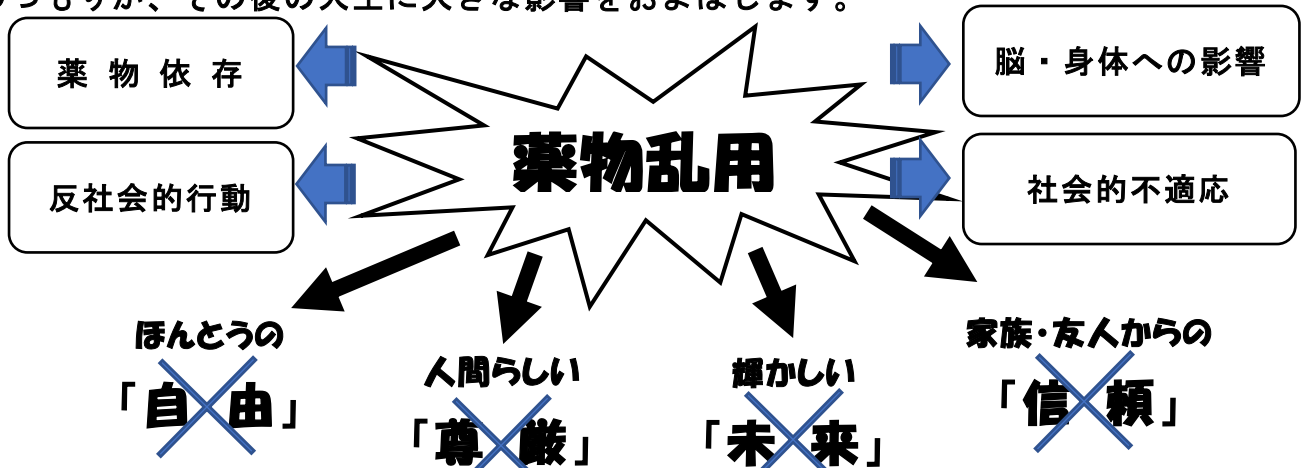
若者の大麻事犯増加の背景には、そもそも大麻の使用や所持が犯罪行為であるとの認識が不足している（「無知」や「少しぐらいなら…」などの自分勝手な思い）ことに加え、SNSなどの普及による「誤った（違法な）情報の拡散」や、それらをもとにした「誘い」があると考えられます。

大麻など薬物の取扱いについては、法的に規制が設けられており、違反すれば「犯罪」として厳しい罰則があります。たとえば、大麻について言えば、「大麻取締法」において、「持っている（所持）だけ」でも5年以下の懲役が科せられます。

「薬物乱用」が及ぼす身体的・社会的影響

薬物乱用による悪影響は計り知れません。自分の健康面だけでなく、家族や友人関係をはじめ、薬物関連犯罪の増加、社会治安の悪化、社会経済的損失など、地域社会全体にも影響が及びます。けっして個人レベルの問題ではありません。

乱用者の多くは、友人や知り合いから誘われたことをきっかけに、抜け出せなくなって「薬物依存症」になってしまっています。「1回だけ…」「ほんの少しだけ…」のつもりが、その後の人生に大きな影響をおよぼします。



「薬物乱用」は、あなたの「すべて」を「うばいます」
「ハイ」と手を出すのか、「ノー」と言って断るのか
その後のあなたの「人生」が大きく変わります！！

守山野洲少年補導委員会の活動

～中学生との合同活動（交流会）～

中学生との合同活動は「啓発活動」と「交流会」があります。今年
は「交流会」を守山野洲市内の市立中学校全7校で開催する予定で準備を進めましたが、8月8日より新型コロナウイルス感染のまん延防



止等重点措置および、9月には緊急事態宣言が発令されたため、それまでに実施できた3中学



校のみの開催となりました。中止となった学校の生徒の皆さんには、懸命に準備をしていただいていたと聞いています。本当に残念でなりません。実施できた3つの中学校では、生徒の皆さんの

素直な意見や感想が直接きけて、とても有意義

な意見交換ができました。中学校の生徒の皆さん、先生がた、ありがとうございました。



～令和3(2021)年度 中学生との合同活動『交流会』～

中学校名	開催日時	交流内容	中学校		少年補導委員	少年センター
			中学生	教員		
守山中学校	8月4日(水)	・生徒会の取り組み、少年補導委員の活動 ・登下校時の交通ルール (危険な場所の確認)	14	4	9	2
守山南中学校	8月3日(火)	・生徒会組織や活動および少年補導委員会の活動紹介 ・地域との関わり、地域とは何か。 ・市内4中学校生徒会サミットより	15	3	5	2
野洲中学校	8月2日(月)	・中学生の活動紹介・少年補導委員活動紹介と質疑 ・中学生が地域でできることは何か。	8	1	9	2

～交流会アンケートより～

(名)

- ・地域のことを知ることができ、また学校のことも伝えられるよい機会だった。(中学生)
- ・新しい視点から自分が感じたことのない話が聞けてよかった。(中学生)
- ・近所の方々について知っておくことが大切だと改めて感じた。(中学生)
- ・今の中学生の考え方や悩みなどを、おおよそではあるが知る機会となった。(少年補導委員)
- ・学校の玄関から入った瞬間、中学生から“おもてなし”を受け、感激した。(少年補導委員)

たくましく伸びよう伸ばそう湖国の子

11月は滋賀県子ども・若者育成支援強調月間です。

守山野洲少年センター『あすくる守山野洲』

〒524-0021 守山市吉身三丁目11番43号

守山市商工会館3階



TEL : 077-583-7474 / 077-570-7557

FAX : 077-581-1419

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

月曜日～金曜日 8:30～17:15

(土・日・祝・年末年始は休み)

相談無料・秘密厳守

カウンセリングは要予約(水・木・金)